

各 位

会 社 名 株式会社ウェルディッシュ
代表者名 代表取締役社長 小松 周平
(コード番号 2901 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経 理 総 務 部 (電 話 03-6277-2308)

完全調理品定期配送サービス「ディッシュ (DISH)」に関するお知らせ

当社は、2025年6月30日付の取締役会において、以下のとおり、新たなサービスの開始をすることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、安全、品質、健康に優れた商品を皆様に提供したいというミッションを掲げております。少子高齢化だけでなく、世代・性別問わず社会進出が促進されている時代の中、健康の根幹となる食品・飲料につきまして長年の培ってきた経験とブランドを活用し、間接的に社会で生きていく方々の時間の節約と健康サポートを目指しております。中期経営計画では当社は完全調理品の定期配送サービスに向けた状況及びその市場可能性をお示ししてまいりました。2030年においてミールパック市場は2500億円(出典:日本能率協会総合研究所、Grand View Research)冷凍食品市場は1兆3000億円(日本冷凍食品協会(統計資料)による公開データおよびFuji Keizai(富士経済)の市場調査レポート)に拡大すると見込まれております。

当社はこれまでに、国内唯一の厚生労働省認可の調理学校であり、ミシュランの星獲得や有名レストランにて活躍する人材を数多く輩出している奈良調理短期大学校と共に管理栄養士による綿密に設計されたレシピに関する提携を行っております。また、同様に完全調理品分野において高い商品力を有するLEOC社との提携によって豊富な調理品に関する商品数とネットワーク及びACA NEXT社への出資を通じて製造工場と物流に関するネットワークの連携を行ってまいりました。今年に入り、ウォーターサーバー事業の買収を通じて配送システムや顧客管理システムといったITシステムのノウハウを蓄積しております。これまで推進してきたパートナーシップの集大成とも呼べる本サービスを通じて国内だけでなく、海外へ流通させていくことを目指してまいります。

2. 概要

(1) 新たなサービスの内容

- ウェブでお申し込みを頂いたお客様に対して指定された期間及びメニューに応じた完全調理品をお届けいたします。
- 当商品は管理栄養士による綿密な栄養管理されていることを成分表示によって示し、お客様に合った商品を選んで頂けるように設計されております。
- 大手医療法人との提携によって培われた健康データを基にAIによってお客様に合ったメニューのご提案をする機能を有する予定です。
- 60秒以上の湯煎加熱によって医療法にも準じた加熱商品となっております。一方で、時短にも対応すべく電子レンジの活用も可能な設計を検討しております。
- 食材廃棄を減らすため、商品ごとにパッケージを分けることで余った商品をお客様が別日に食せるような工夫をしております。これに伴い、加熱量が異なる商品を同時に加熱することによって生じる食材品質の劣化も起こらないようにしております。
- SDGSに則り、プラスチック容器は使用しておりません。

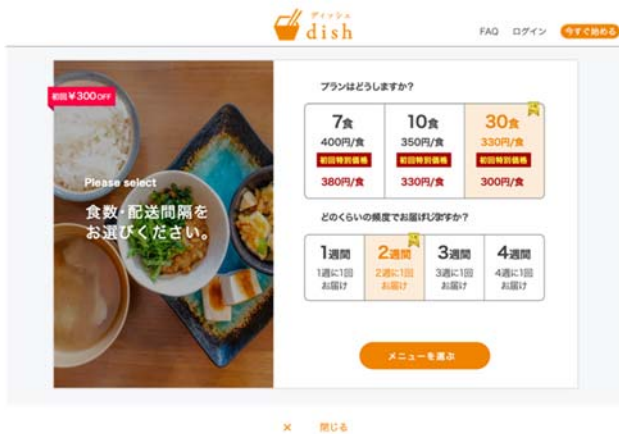
(2) 当該事業を担当する部門

ウェルネス事業部

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

システム構築及び広告費に関しては余剰利益から捻出する予定のため、金額は未定となります。

(4) サービスモックアップ



3. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年6月30日
(2) 事業開始日	2025年12月(予定)

4. 今後の見通し

2025年8月期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、具体的な個別事業に関する重要な契約締結や業績への影響額が明らかになるなど開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。